

# シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
国 語	古 典 探 究	2	2	CST	12組

教 科 書	「古典探究 古文編」(筑摩書房)	副 教 材	「読解を大切にする 体系古典文法」(数研出版)
	「古典探究 漢文編」(筑摩書房)		「読解を大切にする 体系古典文法」学習ノート(数研出版) 「基礎から解釈へ 漢文必携」(桐原書店) 「基礎から解釈へ 漢文必携子エックノート」(桐原書店) 「読んで見て覚える重要古文単語315」(桐原書店) 「新訂総合国語便覧」(第一学習社)

科 目 の 目 標	<p>1. 古典文学に幅広く触れながら、日本文化の特質と多様な価値観を知ることで、より多角的な思考力を身に付ける。</p> <p>2. 古典文学を読み味わいながら、内容・表現から思想・感情を的確に捉える力を養うことで、より分析的な読解力を身に付ける。</p> <p>3. 古典文学を通して、語法や文法などの日本語に関する知識を深めることで、より豊かな言語能力と表現力を身に付ける。</p>
-----------------------	--

科 目 の 概 要	<p>1. 古典文学に幅広く触れながら、ものの見方・感じ方・考え方など、日本文化の特質と多様な価値観について学ぶ。</p> <p>2. 古典文学を読み味わいながら、情報を整理して要旨を理解するといった、内容・表現から思想・感情を的確に捉えることを学ぶ。</p> <p>3. 古典文学を通して、聞く・話す・読む・書くといった活動から、語法や文法などの日本語に関する知識について学ぶ。</p>
-----------------------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」 ⑥「受信・発信力」 ⑨「自己管理能力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	②「課題対応力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	○言葉には文化の創造、継承、発展を支える働きがあることを理解できたか。 ○古典に用いられている語句の意味や用法を理解することができたか。 ○古典を通じて、日本と中国など、外国の文化との関係について理解を深めることができたか。	○文学作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができたか。 ○文学作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができたか。 ○自身の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の構成、展開、文体、描写等を工夫して表現することができたか。	○文学作品の解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、文学作品について自分の考えを持つことができたか。 ○題材や素材を吟味しながら、文章の構成、展開、文体等を工夫して表現することができたか。 ○読書の意義と効用について理解できたか。
評 価 の 方 法	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○授業内・外での学習活動等 ○課題への取り組み・提出状況 以上をもとに、各学期末の平常点で評価する。
定期試験、および授業内外での課題等を総合的に判断して評価する。			

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<p>【古文編】</p> <p>○説話：『古今著聞集』「刑部卿敦兼の北の方」 (教科書：P.18～19)</p> <p>【漢文編】</p> <p>○漢詩：《李白・杜甫・王維・白居易》 (教科書：P.28～33)</p> <p>【1学期 中間試験】 5月18日～21日</p>	<p>【古文編】</p> <p>○説話を通して、話の展開を捉え、登場人物の心情を読み取る。</p> <p>○古文文法の基本を確認する。</p> <p>【漢文編】</p> <p>○漢詩を通して、韻文に描かれた情景や心情を読み取る。</p> <p>○漢詩の修辞やきまりを理解する。</p>
	<p>【古文編】</p> <p>○和歌：《万葉の歌・王朝の歌・中世の歌》 (教科書：P.134～145)</p> <p>【漢文編】</p> <p>○故事：『戦国策』「先従隗始」 (教科書：P.16～17)</p> <p>【1学期 期末試験】 7月1日～7日</p>	<p>【古文編】</p> <p>○和歌を通して、韻文の表現の特色と歴史について理解を深める。</p> <p>○和歌の修辞や表現を理解する。</p> <p>【漢文編】</p> <p>○故事を通して、比喩に託された主張を読み取る。</p> <p>○句形を理解する。(反語・願望・抑揚・受身)</p>
2 学 期	<p>【古文編】</p> <p>○随筆：『枕草子』「中納言参り給ひて」 (教科書：P.47)</p> <p>【漢文編】</p> <p>○史伝：『史記』「怒髪上衝冠」 (教科書：P.120～126)</p> <p>【2学期 中間試験】 10月13日～16日</p>	<p>【古文編】</p> <p>○随筆を通して、作者の人生観や自然観を読み取る。</p> <p>○敬語の用法を理解する。</p> <p>【漢文編】</p> <p>○史伝を通して、それぞれの登場人物の性格や心情を読み取る。</p> <p>○句形を理解する。(疑問・使役)</p>
	<p>【古文編】</p> <p>○評論：『無名草子』「紫式部」 (教科書：P.228～229)</p> <p>【漢文編】</p> <p>○思想：《孟子》「人無有不善」 (教科書：P.76～77)</p> <p>《荀子》「性悪」 (教科書：P.81～83)</p> <p>【2学期 期末試験】 12月1日～7日</p>	<p>【古文編】</p> <p>○評論を通して、文章の構成や展開に注意し、作者の考えを読み取る。</p> <p>【漢文編】</p> <p>○思想の文章を通して、それぞれの考え方の違いを読み取る。</p>
3 学 期	<p>【古文編】</p> <p>○日記：『紫式部日記』「和泉式部と清少納言」 (教科書：P.208～209)</p> <p>【漢文編】</p> <p>○文章：『文選』「論文」 (教科書：P.98～99)</p> <p>【3学期 学年末試験】 3月4日～9日</p>	<p>【古文編】</p> <p>○日記を通して、自分を語る表現について理解を深める。</p> <p>【漢文編】</p> <p>○文章の表現や構成をもとに内容を読み取る。</p> <p>○再読文字の用法を確認する。</p>